

KISA REPORT

Vol. 42

一般社団法人鹿児島県情報サービス産業協会(KISA)は鹿児島県のIT産業を代表する団体で、「より早い、より正確な、よりわかりやすい情報伝達による地域情報化」に取り組んでいます。

表紙フォトコンテスト

テーマ

鹿児島の夏



最優秀賞

株式会社コレクトプラン 神菌 俊一 様

山川岡児ヶ水の大吉農園さんのひまわり畑 今年は夏に帰省する娘さんの為に「ひまわりの種をまく時期を遅らせたそうです」それを聞いて、8/26(月)に撮影に行きましたが、大吉農園さんの畑だけが満開でしたよ。



優秀賞

南国システムサービス株式会社 堂園 一広 様

真青な夏灼熱の中 アスリートは挑む 後方から桜島は大噴火で見守る 大切な伸びる時 頑張れ!!と



入選

有限会社アイ・タイムズ 上田 百合子 様

お盆の時期に、鹿児島から親戚が帰省してきて、我が子と一緒に海遊びをした様子です。場所は奄美の海で鹿児島らしくないかもしれませんが、鹿児島との交流を表現できていればと思い応募させていただきました。



入選

株式会社エム・エム・シー 繁昌 雄一 様

鹿児島の夏を彩るおごんさあの、神輿の練り歩き。見ているほうも気持ちが滾ってきます。

Contents

令和6年度定時総会の報告
 新任理事・監事の挨拶

2

KISIAとの協定締結の報告
 鹿児島市教育委員会との協定締結の報告
 無償セミナーの開催報告
 新入社員研修の開催報告

3

生産性向上支援訓練の開催報告
 広報研修委員会の紹介

4

ゴルフコンペの開催報告
 ボウリング大会の開催報告
 家族参加型レクリエーションの開催
 総務企画委員会の紹介

5

教育部会の活動紹介
 公共部会の活動紹介

6

会員名簿

7

新入会員の紹介
 表紙フォトコンテスト表彰式
 編集後記

8

令和6年度 定時総会の報告

日時:令和6年5月20日(月)16時
令和6年度定時総会が、マリンパレスかごしまで開催されました。
正会員総数65社:出席会社63社(うち委任状提出10社)

【議案審議】

第1号議案:令和5年度事業報告および収支決算の件

事務局、総務企画委員会、広報研修委員会、対外部局(公共部会、教育部会)からそれぞれ令和5年度事業報告および、事務局から令和5年度収支決算の報告が行われ、質疑応答の後、原案どおり承認されました。

第2号議案:令和6年度事業計画および収支予算の件

事務局、総務企画委員会、広報研修委員会、対外部局(公共部会、教育部会)からそれぞれ令和6年度事業計画および、事務局から令和6年度収支予算の説明が行われ、質疑応答の後、原案どおり承認されました。

第3号議案:任期満了に伴う役員選任の件

自薦、他薦含め参加者に推薦を求めましたが、ご意見等特になく事務局案を議場に諮ったところ、事務局案どおり承認されました。

第4号議案:定款変更(理事・監事定数増)の件

理事の定数を7名以上20名以内及び監事の定数を5名以内と増員提案を行い、議場に諮ったところ、事務局案どおり承認されました。

本年度は、例年通りご来賓の出席を賜り、懇親会も含め開催いたしました。昨年より通常開催を実施し多くの会員の皆様、関係団体の皆様と交流出来ましたことに感謝申し上げます。

また、基調講演では、「DX推進による地域産業の活性化」と題して日本政策投資銀行南九州支店長の森正則様に大変貴重なお話をいただきました。



新任理事・監事の挨拶

令和6年5月の定時総会にて一般社団法人鹿児島県情報サービス産業協会の理事に選任いただきました株式会社富士通鹿児島インフォネットの西村です。

KISAの活動は、地域情報サービス産業の発展を支え、地域社会経済の発展に寄与すること、また、会員企業様の人材育成や相互の親睦を深めるなど、幅広い様々な取り組みがございます。

当協会の活動を通して、DXを中心とした情報技術を活性化させ、鹿児島県が更に元気になれるよう、微力ながら努めてまいりたいと思います。

皆様からのご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



(株)富士通鹿児島インフォネット
代表取締役社長 西村 直行

令和6年5月の定時総会にて、理事に選任されました株式会社コンサル41の榎田です。当社は2020年に設立し、企業における組織づくり・人材育成を中心に活動しております。

私たちを取り巻く環境は常に変化し、先が見通しづらい状況が続いております。また、お客様からの要望は高度で多岐にわたるため、1社では解決できないことも多く、これまで以上に企業間の連携が必要になってきております。

このような状況を鑑み、会員間のコミュニケーションを図りながら、鹿児島の情報サービス産業の活性化に繋がるよう活動に取り組んでまいります。

宜しくお願い申し上げます。



(株)コンサル41
代表取締役 榎田 洋一

本年5月の定時総会において監事を拝命しました。鹿児島信用金庫の奥です。

技術の急速な進化とともに、消費者の価値観、企業のビジネスモデルに加えて生産労働人口の減少など、社会が大きく変化している中で、当金庫としても「データとデジタル技術」を使いこなし、お客さまや地域社会へ価値を提供し続ける金融機関でありたいと考えております。

当金庫内部においても、DX推進を事業計画の柱に掲げており、当会への参画を通じて、地域社会とともに課題解決に取り組むと考えております。

みなさま、どうぞよろしくお願いいたします。



鹿児島信用金庫
常務理事 奥 克幸

「一般社団法人熊本県情報サービス産業協会」との連携協定締結の報告

令和6年3月5日(火)に一般社団法人鹿児島県情報サービス産業協会(KISA)は一般社団法人熊本県情報サービス産業協会(KISIA)との交流連携協定の調印式を熊本(ニューホテル熊本)にて行いました。

この協定は、相互に連携・協力し、県境を超えた情報交換活動の活性化と情報通信産業の発展に寄与することを目的としています。

具体的には下記の事項等について協力連携を進めることとしています。

1. 定期的な情報交換、交流行事の開催
2. 人材育成及び採用活動等に関する情報交換、相互支援
3. お互いの会員企業のビジネスマッチング促進
4. 技術向上、イノベーションに関する情報交換、相互支援 等々

本協定により、情報交換や人材の交流促進等に向け協力を一層強化してまいります。



「鹿児島市教育委員会」との連携と協力に関する協定締結の報告

令和5年11月29日(水)に一般社団法人鹿児島県情報サービス産業協会(KISA)は鹿児島市教育委員会との連携と協力に関する協定を締結いたしました。

この協定は、相互に連携・協力し、教育DXの実現に向けた環境整備の推進等に寄与することを目的としています。具体的には下記の事項等について協力連携を進めることとしています。

- (1)教育DXの実現に向けた環境づくりに関すること
- (2)DXを推進する構想力やデジタルスキル等を有した人材育成に関すること
- (3)科学館の展示協力に関すること
- (4)その他、両者が協議により必要と認める事項 等々

本協定により、鹿児島市の教育に関するDXの実現や鹿児島市科学館のリニューアル等における協力を一層強化してまいります。



令和5年度 第2回KISA無償セミナー 「新人にこそ知っておいてほしいセキュリティの心構えと実践」開催報告

鹿児島県サイバーセキュリティ協議会 代表理事の西川彰様を講師にお招きし、若手社員を対象としたセキュリティの心構えと実践に関するセミナーを開催いたしました。

セキュリティ対策を考える上で重要な倫理の話を導入として、セキュリティ事案を想定したワークショップ、リスク管理/セキュリティ対策について講義をいただきました。

特にワークショップでは参加者による活発な議論/意見交換が行われ、若手社員にとって有意義な場となったようです。

今回のセミナーには26名の受講者の皆様にご参加いただきました。

セミナーの内容についても非常に良い内容であったとご好評をいただき、「参加者の様々な意見が聞けて為になった」「セキュリティに対する再認識ができた」「実務に活用していきたい」等のご意見をいただきました。参加者のセキュリティ意欲の向上が伺える、非常に有益なセミナーとなったようです。

日 時：令和5年11月17日(水) 14:00~16:00
場 所：ソーホーかごしま
講 師：一般社団法人 鹿児島県サイバーセキュリティ協議会
代表理事 西川 彰 様
参加者：26名



「令和6年度KISA会員向け 新入社員研修」の開催報告

令和6年度に入社されました新入社員の皆様へ、新入社員研修を行いました。今回も感染症対策を施したうえで、前回に続き全員が対面で実施いたしました。

基本的なビジネスマナーをはじめ、電話応対、来客及びお客様先への訪問対応など、グループワークやロールプレイの時間も出来るだけ多く取り入れ、実践をイメージした形式で取り組んで頂きました。参加者同士が取り組みを通じて気付いたことを共有したことで、より理解が深まったのではと感じます。

参加者からは、「社会人の基本的な所作について学ぶことができました」「練習しながら学べて大変有意義なものでした」「他の企業の方々とロールプレイしながらコミュニケーションが取れて良かったです」といった感想を頂くことが出来ました。

9月には、それまでの間に職場で各自が経験したことを振り返るフォローアップ研修を予定しています。そこでさらに新しい価値を積み上げて頂けるよう、引き続き取り組んでまいります。

日 時：令和6年4月3日(水)
10:00~17:00
場 所：ソーホーかごしま会議室
講 師：株式会社フォーエバー
参加者：7社37名



生産性向上支援訓練 「ファシリテーションを活用した合意形成の効率化」開催報告

日 時：令和5年12月19日(火)
10:00~17:00
場 所：オンライン開催
講 師：宮崎県ソフトウェアセンター 古賀 弘徳 様
参加者：15名

令和5年度生産性向上支援訓練の第2回目は、宮崎県ソフトウェアセンターの古賀様を講師にお迎えして「ファシリテーションを活用した合意形成の効率化」を開催いたしました。

このセミナーは、会議やミーティング等への参画意識の向上と短時間かつ効率的な進め方を知り、組織の問題発見や課題解決に繋げ、組織力を最大限に引き出すために必要なファシリテートスキルを習得することを目的として開催いたしました。

前半は、有意義な会議の内容と必要な要素を考え、更に、ファシリテーションとは何か、ファシリテーションに必要な力とは何かを中心に講義を行いました。

後半は、ファシリテーターの立ち位置、また有意義な会議を行うための準備、更には、会議等で合意形成を行うための5つの要素について学び、グループワーク等で実践してみるなど、今後のビジネス上で有効に活用できるきっかけとなる知識を学びました。

受講者より、「各種会議全体のファシリテーションを行う上で、基本的な知識や色々な手法を習得することができた」「今回学んだ内容を活かして会議の進行だけでなく参加者としても良い会議・意思決定ができる自信ができました」など、有益度も高く、有意義な研修となりました。

今後もKISA会員企業様の日常業務で役に立つテーマを中心に研修を企画・開催していきたく考えております。

是非、多くの皆様に参加いただきたくよろしくお願いします。

生産性向上支援訓練 「DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進」開催報告

日 時：令和5年12月13日(水)
10:00~17:00
場 所：オンライン開催
講 師：宮崎県ソフトウェアセンター 阿部 晋也 様
参加者：16名

令和5年度生産性向上支援訓練の第1回目は、宮崎県ソフトウェアセンターの阿部様を講師にお迎えして「DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進」を開催いたしました。

このセミナーは、自社のDX推進に向けたポイントを習得することを目的として開催いたしました。

午前中は、DX概論としてDXの3段階やDX時代におけるマインドセットとDX導入事例を学び、生産性向上・付加価値向上達成のために自社戦略との整合が必要なることを認識していただきました。

午後からは、DXに成功した事例から、どのようなツールがあるかや業務自動化をするために何からすればよいかを学び、後半では、自社の組織ニーズや環境に合わせたDX戦略をワークで策定し、受講者同士で発表することで様々な立場や組織でのDXの推進の課題を把握して、自社での推進のための知識を習得いただきました。

現在すでに業務適用されているKISA会員企業の事例も聞くことができ、参加者相互の気づきにつなげることができたと思います。自社でのDX推進を実施してさらには鹿児島県の地域社会への提案を実施することがKISA会員の務めでもあります。継続してDXの推進に取り組みしましょう。

最後は参加者全員でDのマークを作りました。



令和6年度 KISA広報研修委員会紹介

委員長 —————
株式会社富士通鹿児島インフォネット 板山 守明
副委員長 —————
株式会社フォーエバー 内田 大典
株式会社エム・エム・シー(新任) 永田 俊一

今年度(令和6年度)より広報研修委員会の委員長を務めさせていただくこととなりました。(株)富士通鹿児島インフォネットの板山守明です。微力ではございますが、鹿児島県の情報サービスと会員企業様の発展に寄与すべく全力で取り組んでいく所存ですので、どうぞ支援・ご指導を賜りますようお願いいたします。

さて、今年度はKISA会員企業様の社員様が是非学びたい、最新のトレンド等を中心に無償セミナー2回、また、生産性向上支援訓練のスキームを利用した研修を2回開催する予定です。是非、会員企業の皆様には奮ってご参加下さいますようお願いいたします。

また、KISAの直近の活動トピックスなどを掲載した広報誌「KISAレポート」を今年度も10月と来年4月に発刊する予定です。是非、こちらでも多くの皆様に目を通していただき、KISAの活動を知っていただけたら幸いです。

これからも、鹿児島県の情報サービス産業の発展に寄与すべく活動に取り組んでまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



板山 守明

令和5年度 KISA親睦ゴルフコンペ春の陣



日 時：令和6年3月16日(土)
場 所：南国カンツリークラブ
参加者：27団体52名(26チーム)



総務企画委員会では毎年恒例の会員相互の親睦を目的としたゴルフコンペを南国カンツリークラブで開催しました。例年通りチーム戦形式を取入れ、27団体52名(26チーム)に参加して頂き、OUT/INの7組/6組に別れてスタートする形式で実施いたしました。

今回も晴天に恵まれ暖かく心地よいゴルフ日和となり、参加者全員が親睦を深めることができ大変記憶に残るコンペとなりました。

令和6年度も年2回実施する予定でおりますので、今後とも会員皆様のご協力とご参加をお待ちしております。また、総務企画委員会では様々なイベントも計画しておりますので、併せてご参加の程よろしくお祈りいたします。

結果は以下のとおりです。

【結果(敬称略)】

■個人戦順位 優勝 新 政行 (NET: 71.6) ㈱スマートエンジニアリング
準優勝 坂口 誠 (NET: 71.6) ㈱南日本情報処理センター
第3位 今村 裕一 (NET: 72.6) ㈱QTnet

■チーム戦順位(氏名は50音順)

優勝 チームMIC 中村 洋/坂口 誠 (NET:146.6) ㈱南日本情報処理センター
準優勝 チームFBJ 田口 智行/坂元雄一郎 (NET:150.2) 富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株)鹿児島支社
第3位 個人ペアC 伊山 由美/長田 謙作 (NET:150.4) 鹿児島インフアーマーセッション/コムテック(株)

■ベストスコア 今村 裕一 (GROSS:81) ㈱QTnet

協賛企業一覧(50音順)

アイテック株式会社	株式会社ARS
株式会社QTnet	株式会社エム・ティ・エス
株式会社九州日立システムズ	株式会社クローバーシステム
株式会社コンサル41	株式会社システムファクトリーかごしま
ソフトマックス株式会社	株式会社ソフト流通センター
ダイワボウ情報システム株式会社	株式会社ディー・エス・アイ
Tech88株式会社	株式会社トウコン・鹿児島
南国システムサービス株式会社	株式会社日本システムデザイン
株式会社F-Tコンサル	株式会社フオーエバー
株式会社富士通鹿児島インフオネット	株式会社Japan株式会社
富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株)鹿児島支社	株式会社南日本情報処理センター
ユニバーサルソフト株式会社	リコージャパン株式会社
一般社団法人鹿児島県情報サービス産業協会	

今回も多くの協賛をいただきました。誠にありがとうございました。

令和5年度 KISAボウリング大会



日 時：令和6年2月9日(金)
場 所：ボウリング会場:T-MAXボウル、
表彰式・懇親会:NCサンプラザ

KISAでは毎年、会員相互の親睦を目的としてボウリング大会を開催しています。大会会場は、例年通りT-MAX BOWLにて開催致しました。参加人数は22団体102名に参加していただきました。レーン構成は会員混成で、各自2ゲームプレーしました。皆さん和気あいあいとしながら盛り上がっていました。

ボウリング終了後、NC サンプラザにて数年ぶりの表彰式を開催し、会員間の親睦と情報交換を図って頂きながら表彰式を実施いたしました。本年も多数の豪華賞品を協賛企業の皆さまからご提供いただきました。心より感謝いたします。

【結果(敬称略)】

■男性個人戦：1位 仲矢 大雅 総得点：351点 ■団体戦：1位 TEAM BBIQ スクラッチ：297.7点
2位 長田 謙作 総得点：337点 (龍 一碩、仲矢 大雅、宮地 健太)
3位 龍 一碩 総得点：327点 2位 CMBC-A スクラッチ：293.7点
(前園 勇一、紫尾 達也、長田 謙作)
■女性個人戦：1位 今井由美子 総得点：227点 3位 チーム牽駄天・雷 スクラッチ：273.7点
2位 長谷 倫子 総得点：211点 (林 兼一郎、前田 哲也、瀧 正人)
3位 斉野 純子 総得点：188点



協賛企業一覧(50音順)

アイテック株式会社	株式会社ARS
株式会社エム・ティ・エス	株式会社QTnet
コムテック株式会社	ダイワボウ情報システム株式会社
株式会社シナプス	南国システムサービス株式会社
株式会社フオーエバー	株式会社富士通鹿児島インフオネット
富士通Japan株式会社	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株)鹿児島支社
株式会社南日本情報処理センター	ユニバーサルソフト株式会社
リコージャパン株式会社	

今回も多くの協賛をいただきました。誠にありがとうございました。

令和5年度 KISA家族参加型レクリエーション

12月16日(土曜日)にNPO法人霧島食育研究会でファミリー向けイベント『手づくりピザ体験』を6家族21名で実施しました。KISA会員企業の皆様は、ITにはお強いですが、火の取り扱いには弱く、苦戦を強いられていました。またピザ窯も簡易版で作り、最初は、焼けすぎたり、まだだったりと!悪戦苦闘!!ただ出来上がりは、みんなで楽しくいただきました。またのご参加をお待ちしております。



日 時：令和5年12月16日(土)
場 所：NPO法人霧島食育研究会

令和6年度 KISA総務企画委員会紹介

委員長 株式会社ユニバーサルソフト株式会社 塩屋 恵太郎
副委員長 株式会社ピア鹿児島支社 中村 真人
株式会社ソフトウェア開発技術(新任) 畦地 聡

総務企画委員長を務めますユニバーサルソフト(株)の塩屋と申します。まずは、令和6年能登半島地震により犠牲となられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災された皆様、また、ご家族・関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

私たち総務企画委員会は会員企業同士の親睦を深めるイベント(親睦ゴルフコンペ、家族参加型レクリエーション、会員企業社員交流会、おはら祭等)やバックオフィス向けのセミナーなどを企画、開催しております。

例年企画しているイベントですが、時代と共に変化しております。今年度9月開催の会員企業社員交流会もその一つです。以前は独身親睦パーティという名称で独身の方限定の親睦会を開催しておりました。ですが、会員の方から「もっと多くの方と交流したい」というご要望をいただき、より多くの方が交流できる形に変えて企画いたしました。パンデミックの時期を経て、改めて人とのつながりの重要性を感じているのではないかと思います。今後も時代の変化に合わせてながら、会員企業様に必要とされるイベントを企画していきますので、多くのご参加をお待ちしております。また、企画に関するご意見やご要望をいただければ幸いです。



塩屋 恵太郎

教育部会の活動紹介



部会長 竹内 勝幸

教育部会 活動報告 | 2024年度の取り組みについて

教育部会はKISA理事6名で運営され、2つの目的、①産学連携による、会員企業の技術力向上と事業化シーズ発掘。②産学連携による、鹿児島県のIT活用を促進する人材の育成と確保をもって、活動しています。

前年度は、鹿児島大学南九州・南西諸島域イノベーションセンター様と締結した相互交流に関する覚書に基づき開催したセミナーや見学ツアー、また鹿児島大学洲田教授からお声掛けをいただき実施した「オンデマンド授業への講師派遣」の取り組みを行いました。さらにほか教育機関との連携も進め、原田学園鹿児島キャリアデザイン専門学校様への講師派遣も行いました。今年度も引き続き鹿児島大学様・キャリアデザイン専門学校様との連携を深めつつ、ほか教育機関との交流・情報交換も模索し、関係先の拡大と構築に努めてまいります。KISA会員の皆さまの事業発展のお役に立てるように尽力してまいりますので、ご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

■2024年度の主な取り組み予定

①鹿児島大学連携

kagoshimaD3X 2024 seminar (セミナー)

前年度も好評をいただいた研究シーズ発見セミナー「kagoshimaD3X 2024 seminar」について、南九州・南西諸島域イノベーションセンター様の多大なご協力のもとで開催する予定です。テーマ選定においては敢えてITではない"異分野"の研究をご紹介し、会員企業のビジネス機会の創出と拡大、鹿児島大学との連携強化の一助となるよう厳選します。

②鹿児島大学連携

kagoshimaD3X 2024 tour (見学ツアー)

前年度に続きイノベーションセンター様と連携し「kagoshimaD3X 2024 tour」と銘打った、視察・見学ツアーを開催する予定です。KISA会員企業の得意分野であるICTの新しい活用・応用方法が再発見できる見学先を検討します。

③鹿児島大学へのエンジニア講師派遣

鹿児島大学工学部2年生約80名を対象にした必修科目授業に、KISA会員企業の現役エンジニアから講師を派遣するものです。実際に社会で活躍するエンジニアの実務と生の声を学生に伝えることで、エンジニアの仕事の理解と就業の心構え醸成を行います。

講師の方には、今年度は実際に教室で登壇していただき、学生にダイレクトに伝えていただきます。授業中の企業紹介も可となり、会員各社への学生の関心づくりの機会としても有効と考えています。

④キャリアデザイン専門学校への講師派遣

同学校1年生約40名を対象にした授業に、KISA会員企業の社員を講師として派遣します。

講師の方には実際に教室で登壇していただき、学生のみなさんに、仕事内容の他、会社の特長や、職業人としての考えなどを伝えていただきます。

公共部会の活動紹介



部会長 中村 洋

◇会員企業のみなさまと手を携えて

鹿児島県情報サービス産業協会(KISA)は、「情報サービス産業の基盤整備等を通じ、地域情報サービス産業の健全な発展を図り、地域の情報化を促進し、地域社会経済の発展に寄与する」という目的があります。

久永会長の言を借りれば、「デジタル化によって地域課題解決のお手伝いをする」となりましょうか。この目的達成のために、情報サービスを軸にして調査研究、研究開発、人材育成、ソフトウェアの開発及び利用促進、地域交流の促進、関連機関との連携、地域活性化、会員に係る福利厚生事業などを実施するとしています。KISAの掲げる目的は設立当初にもまして、目に見えて重要な役割を担っていると云えるでしょう。

こうした役割を受けて、KISAの組織のうち公共団体および議会関係との窓口として公共部会が設けられています。今期の部会の活動計画は、

- ①鹿児島県及び主要自治体への継続訪問によるさらなるKISAのプレゼンス向上
- ②公共ビジネスガイドラインの定着と会員企業ビジネスの創出支援
- ③IT人材の創出を目指した人材育成支援制度の検討

といった柱を掲げています。①②については、前任の松田部会長がけん引されて活動を盛り上げられ、一定の活動成果に結びついたと思います。今後も継続することで、公共分野の側面からKISAプレゼンス向上を目指したいと考えます。③の人材育成に関しては、世界的な半導体企業の九州進出による本県からの人材流出が懸念されるとするならば、喫緊の課題だと捉えています。この課題は公共部会だけではなく、もう一つの部会である教育部会の竹内部会長とも連携して、KISA全体で取り組んでいかなければこなせないと考えています。また一方では日本各地でサイバー攻撃の被害も続出しており、いつ何時被害社となるかわからない、身近な問題として、看過することはできません。

KISAは設立からすでに40年超になりますが、その間に周辺環境としてのデジタル技術及び社会環境は大きく変わりました。特に大きな影響を感じておりますのは、日本社会全体でのITを含む人手不足、コロナ禍やウクライナ侵襲で顕著になった半導体産業をはじめとするサプライチェーンの脆弱性、サイバー攻撃の深刻化あるいはメガクラウドの台頭、AIや生成AIの急速な発達、ローコード・ノーコード開発といった開発手法の多様化など枚挙にいとまがありません。さらに混迷を深める米中露の対立構造、中東での紛争の行方、自治体標準化を端緒とする行政全体のデジタル化の進捗もどういった形で影響してくるのか、いまだ解を得るには至りません。

こうした中でKISA公共部会としてできることは、まずは部会メンバー5人が核となって、当面の課題に対し、我々IT企業がどう対処してよくなるのか、会員企業さまに共感し協力してもらえよう、可能な限り道筋を探り見つける、道筋をつけるといったことでしょうか。正直申し上げて、風呂敷を広げて畳むのに苦労するような課題を拾いあげてしまった感があります。しかし誰かが、どこかがやらねば…これは地元IT企業が手を携えて対処すべき課題、責務だと思っています。どうかご賢察いただき、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

新入会員の紹介

株式会社ティーエスアイは、鹿児島本社を中心に東京と大阪に事業所を展開する医療介護専門のコンピュータシステム会社です。

全国の医療機関・介護施設に、取引先を持ち、「働く場にITで「和」をつくる」を経営理念とし、医療システムやネットワークの構築支援、ハード・ソフト両面のサポートを提供しています。近年では、iOSアプリの医療向けクラウド型POSレジシステム「スマレジ for Medical」の開発・販売にも力を入れております。

国が進める全国医療情報プラットフォーム（情報共有、標準化、社会保障費抑制）構想を弊社のiOSアプリ（ソフト）を通じて、支援できるよう企業努力して参ります。

取引先や地域の皆様との「和」を大切に、これからもお客様に信頼されるパートナーとして、最先端の技術とサービスを提供してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



TAKAHARA
SYSTEM INTEGRATION

<http://www.tsi-net.jp/>

株式会社OuEN（オウエン）は、クリエイティブ業を通じて地域企業の広報部門を支援する会社です。2016年にSUMADOとして創業し、2023年10月に株式会社OuENへ社名変更および法人設立いたしました。

「すべては、クリエイティブ」を経営理念に掲げ、クリエイティブの力で「伝え、つなげる」ことを通じて、働く仲間と共により良い未来の実現を「応援」する存在であり続けることを目指しています。常により良い未来（＝人生）を自ら創造する姿勢を大切に、日々の業務に取り組んでいます。

弊社では、WEBやSNSの導入による採用活動のご提案、動画・映像制作、WEB制作、SNS運用など、幅広いサービスを提供しています。お客様（企業様）の魅力を引き出し、付加価値を創出し、それを広く届けるためのサポートをいたします。

これからも応援型企業として、お客様のより良い未来の実現を応援し、弊社ならではの高品質なサービスを提供できるよう、日々アップデートしながら誠心誠意業務に取り組んでまいります。そして、鹿児島の発展に貢献できるよう努めてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。



<https://ouen-allc.co.jp/>

表紙フォトコンテスト入賞者 表彰

KISA REPORT Vol.42表紙フォトコンテストにKISA会員企業の皆様から多数ご応募いただき、誠にありがとうございました。（12社19点の応募）

今回は、「鹿児島の夏」をテーマとし、今年も猛暑であった「鹿児島の夏」を振り返り、それぞれが感じた最高の夏の作品を多数ご応募いただきました。

9月5日に開催されたKISA広報研修委員会にて、鹿児島を感じられる「夏」を評価基準として、審査会を実施しました。

どれも「鹿児島らしさ」を感じる大変素晴らしい写真ばかりでしたが、厳正に審査し4点を決定いたしました。

9月17日の表彰式では、久永会長より賞状と副賞、そして「作品」を大きくして受賞者の皆様にお渡ししました。

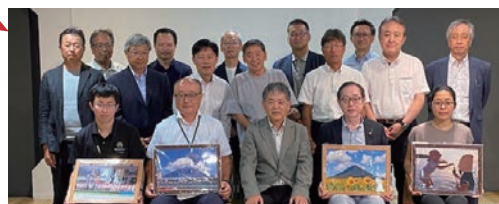
最後は、KISA理事のメンバーと受賞者全員で記念撮影を行いました。

今回も多数のご応募誠にありがとうございました。次回は令和7年4月発刊予定のVol.43のフォトコンテストになります。

引き続き多数のご応募をお待ちしております。



最優秀賞
株式会社コレクトプラン
神菌 俊一様



写真前列左より
【入 選】繁昌 雄一さん（株式会社エム・エム・シー）
※当日欠席のため代理の方
【優 秀 賞】堂園 一広さん（南国システムサービス株式会社）
久永会長
【最優秀賞】神菌 俊一さん（株式会社コレクトプラン）
【入 選】上田百合子さん（有限会社アイ・タイムズ）
写真後列左より
榎田理事、森監事、中村理事、五反理事、竹内理事、梅北理事、
今給黎理事、西村理事、奥監事、郷原理事、吉留理事、竹下事務局長



優秀賞
南国システムサービス株式会社
堂園 一広様



入 選
有限会社アイ・タイムズ
上田 百合子様

編集後記

今回のKISAレポートの表紙コンテストは「鹿児島の夏」というテーマで公募いたしました。最近の夏は非常に猛暑が続いており、私たちの生活や暮らし方など大きく変化してきております。そんな中、鹿児島らしい・鹿児島にちなんだ夏のテーマで多くの皆様から「鹿児島の夏」に相応しい気持ちのこもった写真を多数応募いただきました。

是非、これからも鹿児島らしさをKISAからも伝えていくことが大事だと感じました。鹿児島を元気に、そして、鹿児島の魅力もたくさんKISAから情報発信し、地域社会の発展に寄与して参りたいと考えております。

今回の発刊に関して、多くの皆様にご協力いただきました。改めて感謝申し上げます。

また次回（令和7年4月発刊予定）のKISAレポートの発刊、ならびにフォトコンテストへの多数のご応募をお待ちしておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



令和6年10月 広報研修委員長 板山 守明